

学会誌『函館英文学』投稿規定

1. 論文の種類

英語学、英文学、英語教育学など英語関連分野における研究論文か実践報告のいずれかとする。

2. 使用言語

英語か日本語とする。

3. 論文提出方法

下記のアドレスに電子メールで送ること。

電子メール：hoshino.ritsuko@h.hokkyodai.ac.jp

4. 論文の締切り

各年度において1月15日24時までとする。

5. 論文の構成

論文の題目、執筆者指名、所属機関、要約（※）、本文、注、引用文献、付録等の順番とする。（※分野によっては記載しなくても可）

6. 論文原稿の書式

(1)用紙サイズおよび行数と1行の文字数

A4版とし、上下40ミリメートル左右25ミリメートルの余白をとり、1ページ38行とする。両端そろえ機能を利用して行末がそろえるようにする。以上は、本文だけでなく、注・引用文献にも適用される。ただし、図表、グラフ、付録については、行間等を適宜調整してもよい。

(2)ページ

論文原稿にはページをつけないこと。

(3)フォントとサイズ

本文、注、引用文献については、英文原稿の場合はTimes 12ポイントとし、和文原稿の場合はMS明朝で12ポイントとする。ただし、図表、グラフ、付録については、英文も和文も、サイズを10ポイントまで下げることができる。

(4)論文題目等のフォントとサイズ

項目	英文原稿	和文原稿
論文題目	Times 18ポイントで太文字	MS明朝18ポイントで太文字
執筆者名	Times 14ポイントで太文字	MS明朝14ポイントで太文字
所属機関	Times 12ポイントで太文字	MS明朝12ポイントで太文字
要約 (Abstract)	Times 12ポイントで太文字	MS明朝12ポイントで太文字
本文セクション見出し	Times 12ポイントで太文字	MS明朝12ポイントで太文字

※各セクションの見出しは太文字とし、センターリングし、上に1行の余白を設ける。

※セクション内の小見出しも太文字とするが、左寄せとする。

(5)原稿の総ページ数と要約の長さ

原稿の総ページ数は、要約、本文、注、引用文献、図、表、付録等すべてを含め、14頁(+2頁まで)を限度とする。なお、要約の長さは10行~15行とする。

(6)注と引用文献の書式

MLA Handbook か、APA manual (第6版) のいずれかに準拠すること。

7. 論文投稿への注意

(1)本紀要への論文投稿の資格を持つ者は、函館英語英文学会の会員として登録された学会員に限る。また、投稿は一人2編までとするが、2編の論文にわたって第一著者になることはできない。なお、はじめて投稿する者は、それ以前に本学会において口頭発表することを原則とする。

(2)「二重投稿」及び「分割出版(サラミ出版)」を禁じる。

(3)英文原稿は英語母語話者または同等の英語力を有する者によるチェックを受けること。

(4)投稿論文には紀要編集委員会が選出した査読委員により審査され、その結果に基づいて紀要編集委員会によって掲載の可否が決定される。なお、掲載が認められた論文について、審査の結果に基づいて修正を求める場合がある。

(5)掲載論文の著作権は、函館英語英文学会に属する。